

全国で高病原性鳥インフルエンザの発生が続発 (香川：6例目,宮城：7例目,北海道：8例目)

11月に入り、全国で大流行した令和4年シーズンに匹敵するペースで高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

環境中のウイルスを持ち込まないように、農場周囲の消石灰の散布、長靴の交換、手指の消毒及び野鳥の侵入防止など、最大限の警戒をもって、飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします！

直近の高病原性鳥インフルエンザの状況

	令和4年	令和5年	令和6年
初発日	10月28日	11月25日	10月17日
10月発生件数	2	0	4
11月発生件数	19	3	4※
養鶏場発生事例 殺処分羽数(万羽)	26道県 84事例 約1,771	10県 11事例 約85.6	6道県 8事例 約108.2
野鳥感染事例	28道県 242事例	28都道府県 156事例	9道県 25事例

※令和6年は11月12日までの集計値

<特に以下の予防対策の点検・確認を再度お願いします>

- ・飼養する家きんの健康観察と異常家きん発生時の早期通報の徹底
- ・防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と速やかな修繕
- ・長靴や車両の消毒等を行い、ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場及び家きん舎内への侵入防止対策を徹底
- ・農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

近隣に池や沼等がある農場は、特に警戒をお願いします！

★家きんに異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は最寄りの家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日) 090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日) 090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日) 090-7205-1826